

象成

大宮北小学校だより

令和5年度 1月号 文責 校長 平野 宗

明治6年に本校の前身として開校された「象成学舎」の名にちなみ、学校だよりの題字を「象成」(しょうせい)としました。

明けまして おめでとうございます

令和6年は「甲辰(きのえ たつ)の年として、春の日差しがあまねく成長を助ける年といわれています。

3学期は、学習面や生活面において、まとめの学期であるとともに、進級や進学への準備の学期でもあります。

大リーグで活躍する大谷翔平選手からは、子どもたちに夢を与え、勇気づけるためにグローブが贈られてきました。

そのメッセージやグローブのように子どもたちを励まし、春の日差しのように安心できるあたたかな環境にすることで、一人一人が着実に成長できるように取り組んでまいります。



【大谷選手からの贈り物】



楽しさと運動量に満ちた体育科学習の充実

本校の教育目標の一つである「たくましい子」を育むように、子どもたちが楽しく練習に取り組みながら、体力の向上を図るための指導内容の工夫改善に取り組んでいます。



【練習の場の工夫】



【タブレットの活用】

ミニハードルの練習では、何度も繰り返し挑戦したくなるように場の工夫をしています。

バスケットボールの練習では、タブレットを活用し、チームとしての作戦を立てています。



心の豊かさを育む音楽科学習の充実

音楽科の指導では、歌唱や演奏の技能はもちろんのこと、音楽を楽しむ内容にできるよう工夫しています。

練習の成果を担任やお世話になった先生方に発表する機会をつくることで、合唱や合奏へ意欲的に取り組みました。

また、鑑賞の授業では、曲の速さや旋律、音色などを根拠にして、情景を感じ取る学習に取り組みました。



【先生に音楽の贈り物】



【情景について話し合い】



学年の発達に応じた外国語教育の充実

英語でのコミュニケーション能力を育成するために、1・2年生は「英語活動」、3・4年生は「外国語活動」、5・6年生は「外国語科」の時間を設定しています。



【英語でダンス】



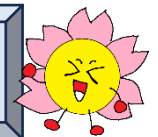
【英語で都道府県クイズ】

低学年から担任とALTの先生が連携して、歌やゲームを通して、英語に慣れ親しませる工夫をしています。

高学年になるごとに、英語でコミュニケーションする目的を明確にして、自主的な活動になるようにしています。



元気いっぱい 夢いっぱい 仲良しいっぱいの大宮北小



互いを支え合う委員会活動

みどり委員会では、環境美化のために補助金により購入したパンジーなどの花の苗を育てています。

ボランティア委員会では、学校生活を楽しくするための物を購入しようと、アルミ缶やペットボトルキャップを回収しています。



【花壇に苗植え】



【各教室から回収】



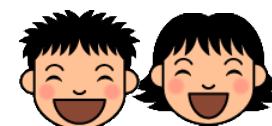
【おすすめの本を紹介】



【分類番号から本探し】

図書委員会では、読書への意欲を高めるために、様々な取組を行っています。

おすすめの本を紹介し合う「校内ビブリオバトル」や、カードに書かれた本を探す「図書館の達人になろう」には、たくさんの子どもたちが参加しました。



伝えたい想い
たくさん話そう

東陽中学校区の小中学校では、毎月14日を「トーヨーの日」として、家庭内のコミュニケーションをより深めていくための「家ぞく団らんの日」としています。